



第22号  
星の郷

発行日 平成24年12月1日  
発行 社会福祉法人富士宮福祉会  
特別養護老人ホーム星の郷  
〒418-0035 富士宮市星山字向原1058  
TEL0544-23-3302 FAX0544-24-9564  
ホームページ  
<http://www.hoshi-no-sato.co.jp>



敬老会  
9/9日



秋祭り  
10/14日



## AB 湧玉 宝永 ユニット

### 「念願の外出」

私共、湧玉・宝永フロアでは入所者様の個人外出を実施しております。

今回は昨年からご希望されていたN様です。ご家族様の道案内のもと、ご主人様のお墓参りと大好物のお寿司を食へに行くべく外出をいたしました。

久しぶりの外出で車窓から見える街並や景色を真剣にご覧になられていたようでした。

お墓参りでは足元の悪い中、車椅子から降りられ自ら歩かれるなどしてお線香をあげることができました。三年振りだったそうです。無事お墓参りを済ませるともう一つのお目当て昼食です。

市内にあるネタの大きさを人気の某寿司店、着席されると「私お寿司で嫌いな物はありません。」とおっしゃられ、なんと、マグロ、いくら、エビ等約七巻と汁物を召し上がり大満足の様子でした。



同行した職員も施設では見られない食事の量にびっくりしました。今回もまた入所者様の施設内とは違った笑顔や表情を見ることができました。帰りの車中でご家族様と「また、来たいね。」と会話されており、来年、再びN様と外出したいと感じた外出でした。

## CD 貴船 木ノ花 ユニット

### 「バーベキュー」

天候に恵まれた五月に、施設外周にある芝生に出てバーベキューを開催しました。

何組かのご家族様も参加して下さり、盛大に行う事が出来ました。準備段階からテーブルに乗って

いたお肉や野菜を「ご覧になって「今から何するの?」とドキドキされている方や、「まだ始まらないの?」と待ち望んでいる方も多く、開始の合図と共に各テーブルではホットプレートで焼かれている具材の音を聞きながら焼き上げるのを、「まだか、まだか。」と会話をしながら待っていました。

いざお皿にお肉をのせると、一斉に箸やスプーンを伸ばし、召し上がっていました。

食べ始めることも止まりません。いつも食事の少ない方も、この日は違います。次々に焼けたお肉・野菜をどんどん口に運んでいきます。

そして、そこには美味しそうな笑顔で溢れていました。に召し上がっている利用者様の笑顔で溢れていました。



食事にビックリしたのが、この後です。バーベキューが一段落し、最後に焼そばを焼いたのですが、ご家族様も職員もお腹一杯になりつつある中、多くの方が、「美味しい。美味しい。」と召し上がっていました。やっぱりみんなで食べる食事は良いものですね。

## EF 富士 浅間 ユニット

秋だけなわの頃となりました。EFフロアでは月の行事として、四月の花見外出を初め、五月の青空食事会、六月の運動会、七月の七夕祭り、八月の花火大会、九月の敬老会と様々な行事を開催してきました。中でも一大イベントの敬老会では百歳三名、九十九歳一名、八十八歳一名の入所者様のお祝いをする事が出来ました。当日は皆様、長寿祝いの被布を着用され会に参加されました。



最初は皆様緊張の面持ちでしたが、会が進むにつれ緊張もほぐれ、ボランティア様の踊りが始まると身を乗り出し、拍手をされ笑顔が見られました。その後の記念品を受け取る際には、車椅子より立ち上がり、しっかりとした足取りで歩かれ、会場の皆様に、手を振り応えていた入所者様もいました。

長生きの秘訣をお聞きすると「特別な事は無いよ、ただ毎日一生懸命だった。」「こんなに長生きして恥ずかしいよ。」と顔を赤らめる方もいました。又、これからの目標は？の問いには、「うまいもんを食べたい。」「んー、健康で毎日過ごしたいよ。」「と前向きな言葉が聞けました。これからも職員全員で色々な行事を企画し、入所者様に参加して頂きます。入所者様のご要望に添えるよう日々、皆様の声に耳を傾けて行きたいです。そして一日一日を大切に、入所者様の笑顔が多く見られますよう、手助けできればと、願っています。



特

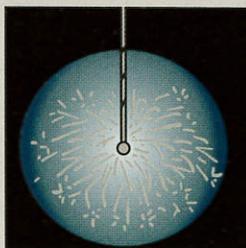
## GH 朝霧 白糸 ユニット



「花火大会」八月には、皆様が楽しみにしていた花火大会が開催されました。花火大会当日は天候にも恵まれ、今年も入所者様の笑顔がたくさん見ることができました。あたりが暗くなつた頃、手持ち花火が始まり、ご家族様と一緒に話しながら、笑顔で楽しまれておりました。打ち上げ花火

では、打ち上がるまでの時間を皆様どきどきとした様子で待たれておりました。そして花火が打ち上がった瞬間、頭上上がった花火を見て、皆様感動されておりました。「花火大会には行かない。」と言われた入所者様も、夜空に打ち上げられた花火を見られ、「きれ

いだった。よかった。」と言って頂くことができました。今年の花火大会も心に残る思い出となったことと思います。



# デイサービス

花が綺麗に咲く四月は、利用者様と外周散歩に出掛けたり、お汁粉や桜餅作りに参加していただき「美味しい」と好評でした。五月は「こどもの日」にこいのぼりロールというケーキ作りとメロンパンや抹茶プリン作りをしています。六月にはどら焼き作りとお好み焼き作りがあり、「おかわりしたいくらい美味しかった。」と満足されています。



考えた赤組・青組の応援歌を利用者様全員で元氣いっぱいに応援合戦をし、職員が応援団の格好やメイドの衣装を着て応援を盛り上げました。種目は全部で六種目あり、特に職員も力を入れた種目が今年取り入れた借り物競争で、女性の利用者様ももひきをはいてゴールしたり、職員のくつ下をはかせてゴールしたり、毎回内容を変えて楽しんでいただきました。普段見れないような利用者様の笑顔や素早い動きが見られ、職員を驚かせて下さいました。



七月には待ちに待った運動会を三日間行ない、今年も職員が



八月。利用者様に暑い夏を乗りきって頂く為に、スイカ割りやカキ氷作り、ソーメンレクを行いました。スイカ割りでは、なかなかスイカが割れず皆さん苦労されており



行ないました。ストーリーから考え、小人がデイサービスで働いたり、うめほしの歌をみなさんと唄ってもらったりと白雪姫が目覚めたりと、笑いが時々聞こえてくる楽しい内容でした。人形の完成度が高く、キャラクターによって生地を使い分けたり、七人の小人の表情が一体違っていました。完成まで時間はかかりましたが、デイサービスだけで披露するのももったいないと思うほど素晴らしい出来でした。



九月。四月から取り組み白雪姫の人形や背景を作り人形劇を

## 桜餅作り



# デイサービスセンター いちばん星

「よ」等々テーブルごとと思いやりのある言葉が飛び交い、とても温かな雰囲気で行われました。うまく焼く事ができ、それにあんこを挟んで完成しました。利用者様からは「こつこついう風に作ったらもちと良かった。や」珍しいものを作る事ができた。「やっ

四月十日、春の訪れを感じる中四月の行事、桜餅作りが行われました。ホットプレートを使い生地を利用者様に焼いて頂きました。ホットプレートにうまくのせる事の出来ない利用者様に他の利用者様が「得意だからやっ



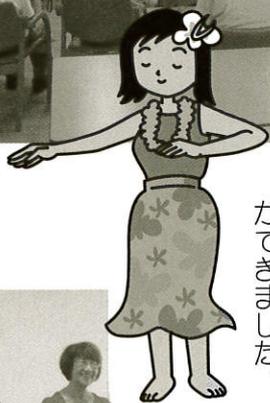
ぱり自分で作ったものはおいしい！」等の声を聞く事ができました。利用者様の優しさや思いやりを感じながら温かいひとときを過ごしました。



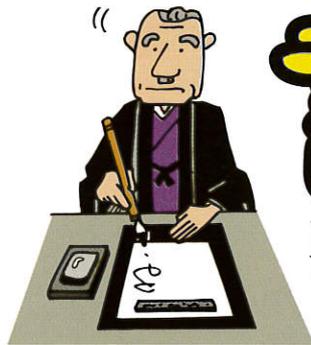
## 敬老会



デイサービスセンターいちばん星では、敬老会としてボランティアによる催しを開催いたしました。舞台には利用者様と共に作成した京花の浮文字の「祝」と「寿」を飾る事により、とても華やかなものになりました。ボランティアの皆様による新曲やフラダンスでは、知っている曲を口ずさんだり、曲に合わせて手拍子を打ってリズムをとったりする事で大変盛り上がりました。



際撮影した浴衣や甚平姿の写真を入れご利用者様一人一人にプレゼントとしてお渡ししました。とても喜んで頂け、「いい記念になるよ！」との声や、渡された写真を見せ合ったりする姿を見る事ができました。ご利用者様やボランティアの皆様と共にとても楽しいひとときを過ごす事ができました。



# 書道クラブ

再開しました。



## 編集後記

寒くなってきましたね。富士山も雪をまもって綺麗ですよ。

気づけばもう今年もあと少し。一年があっというまです。

早速ですが、星の郷のホームページが新しくなりました。やっと完成までこぎつけたって感じですけど。写真の掲載もいっぱいできるようになりましたし、ブログも始めましたので、お時間のある時に見てくださいね。

編集スタッフ一同



## 平成23年度 社会福祉法人 富士宮福祉会 決算報告 貸借対照表

平成24年3月31日現在

■資産の部		■負債の部	
科 目	金 額	科 目	金 額
流動資産	178,486	流動負債	20,586
現金預金	88,071	未払金	16,138
未収金	86,024	預り金	4,448
その他	4,391	固定負債	192,476
		設備資金借入金	187,400
		退職給与引当金	5,076
		負債合計	213,062
固定資産	1,112,658		
基本財産	1,031,740	■純資産の部	
建物	45,582	基本金	261,333
構築物	883	国庫補助金等特別積立金	600,230
機械及び装置	7,818	その他の積立金	10,035
車両運搬具	169	次期繰越活動収支差額	206,484
器具及び備品	11,355	(うち当期活動収支差額)	(-3,826)
その他積立金	10,035		
その他固定資産	5,076		
資産合計	1,291,144	純資産合計	1,078,082
		負債・純資産合計	1,291,144

脚注

- 減価償却の累計額 502,386千円
- 徴収不能引当金額 0千円